

REQUEST # 5362982(7363027J) 組織接着作用を有する生体吸収性物質

提案提出期限: 2018年2月8日

コンタクト先:

山崎 寛史, PhD2@ninesigma.com

提案者にとっての機会

共同研究、ライセンス

期間

候補物質の選定 1年以内

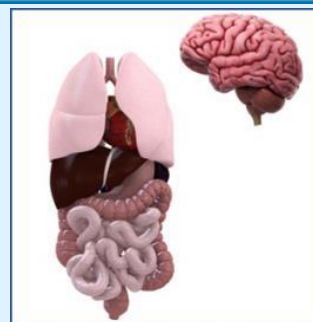
予算

提案内容に応じて応相談

提案の意思を事前送信する

提案を提出する

よくある質問



提案募集概要

ナインシグマ社は、大手医薬品メーカーを代理して、臓器等の生体組織に対する接着作用を有する生体吸収性の物質を求めている。

依頼主は、今回募集する物質と、依頼主独自の製品化技術および開発ノウハウを組み合わせることで、外科手術の臨床現場に存在する未充足ニーズを解決する新しい組織接着閉鎖剤の製品開発を目指している。外科領域では組織接着閉鎖剤として現在フィブリン糊が汎用的に使用されているが、募集する物質は、フィブリン糊以外で、組織接着作用を有する化合物であれば、生物由来成分、天然物由来成分、合成化合物等を問わず広く求めている。

開発プラン

以下のスケジュールで開発を計画している。

- 製品設計は依頼主で行い、臨床試験を2～3年後に開始。
- 4～5年後に上市。

候補物質に求められる要件

依頼主が、求める要件は以下の通りである。

- 想定用途：外科手術時における体内埋め込み型の組織接着閉鎖剤
- 組織接着作用を有すること

- 汎用的に使用されているフィブリン糊と比べ、同等以上の作用が期待されること
- 望ましくは閉鎖能力を有することが期待されること

- 生体吸収性を有すること
- 開発レベル：
 - 物質の最適化が済んでいること
 - In vitro もしくは in vivo 試験において、有効性が確認されていること
- 将来、安全性の面で、体内埋め込み型製品としてヒトに適用できる見込みがあるもの
 - 望ましくは、既に安全性が評価されていること

対象とならない新規化合物

下記の化合物は今回の公募の対象外とする。

- 血漿由来フィブリノゲン及びヒト遺伝子組換えフィブリノゲン

想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次スクリーニングを行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行う。選考の過程で、必要

に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 提案物質の概要（想定用途、作用機序など）
- 提案物質の物性（物質の状態及び加工性（粉体物性／液特性など）、安定性、滅菌耐性など）
- 評価実施例
 - 性能

組織接着作用

接着力／接着力を発現するスピード／接着力持続性／外部負荷に対する剥がれにくさ（ずりや伸縮などの組織の動きに対する耐性、水分に対する耐性など）などを示すデータ

生体吸収性

生体吸収速度などを示すデータ

その他

閉鎖力を示すデータなど

- 安全性など
- 現段階の研究開発段階
- 今後の研究開発計画と課題
- 協業の形態に関するご要望
- 提案されるシーズにおける第三者組織との共同研究実績
- 提案内容に関する知財の状況
- 研究実績

なお、提案提出には、以下の募集サイトの下部にある“attachments”にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください

(募集サイト:

<https://ninesights.ninesigma.com/projects/-/rfp-portlet/rfpViewer/3630>)

提案するにあたって

提案書作成の際にご注意いただきたいこと

本提案募集に対するご提案は、全体で5ページ以内に収まるようお願いいたします（必要に応じて添付資料を追加することは可能です）。また、提案提出の際には、本募集要項にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください。

なお、提案書には、機密情報を含まないようご注意ください。

ご提案をいただきました後、依頼主による選考を経て有望と判断された場合、必要に応じて依頼主との間で秘密保持誓約書を交わしたうえで、技術や協業条件についての詳細を議論いただくよう、お願いいたします。

提案の評価について

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。評価後、有望な提案組織に対しては、依頼主との直接のやり取りに移行いただく旨弊社よりご連絡差し上げたいと、原則、依頼主と直接、技術詳細および協業の詳細条件について折衝いただくこととなります。

提案内容は以下の評価基準に従い評価されます

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果）と費用見積り額
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 提案組織の実力と関連実績